

8月手賀沼探鳥会

日 時：2017年8月13日（日） 8：00～11：00 晴れ・微風 気温 28℃

概 要：鳥が少ない時期で、しかもお盆休みの最中でも、19名の皆さんが集まりました。真夏の探鳥会でしたが、暑さもそれほどではなく、微風が心地よく感じました。

上沼では久しぶりにミサゴが飛んでおり、シジュウカラやホオジロの幼鳥が観察できました。カルガモは水面より水田上を飛び交い田圃に下りて隠れていました。

鳥が少ない時期なのでハス群生地に立ち寄り、花蓮を鑑賞し、ここでは8月だというのにまだオオヨシキリの声が聞こえました、下沼ではチュウサギにノスリが2羽、トビも良く観察できました。手賀川の千間橋まで足を伸ばしましたが、ヨシゴイは残念ながら観察できず、セッカの音が近くで聞こえました。

上沼ヒドリ橋では外来植物のナガエツルノゲイトウが大津川の水面を遮るほどに繁茂が広がり、ハス群生地でもハスが水面を覆い尽くしており、環境への影響が懸念されます。

認めた鳥：コブハクチョウ、カルガモ、カイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、オオバン、ミサゴ、トビ、ノスリ、カワセミ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒバリ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、オオヨシキリ、セッカ、ムクドリ、スズメ、ハクセキレイ、カワラヒワ、ホオジロ、計28種 番外：カワラバト

参加者：19名

担当幹事：桑森 亮